様式３(2020.08改)

作成日　令和　5年　5月　1日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100440
事業所名	グループホームしもかた翔裕館

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板や自治会長から情報を得ている。今年もコロナ禍により町内の会合や町内の活動の参加を見送っているが、併設するデイサービス主催のボランティアによる落語や南京玉すだれの演芸、オペラの演奏会を一緒に鑑賞したり、麻雀などの館内行事に参加して交流を深めている。今後コロナの状況を確認しながら、散歩や町内の清掃、防災訓練、夏祭りなどの地域行事に参加する予定にしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	今年度は、コロナ禍のため事業所職員で6回開催している。家族や地域の有識者には、運営状況や活動内容、ヒヤリハットや事故報告、地域からの情報提供などを記載した活動状況報告書と運営推進会議開催報告書、及び次回の出欠票や意見欄を設けた開催案内文書、返信用封筒を同封して送付している。頂いた意見は回答を加え議事録に明記し反映させている。町内の有識者には議事録を直接持参している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	行政担当窓口には介護保険更新の手続きや申請の代行などで出向いたり、いきいき支援センターとは相談事やサービスの取り組みを伝えたりして情報交換をしながら協力関係を築いている。市主催のオンライン研修等の機会があれば該当する職員を指名して参加するようにしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、申し送りノートに記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族には毎月電話で訪問診療の結果を知らせると同時に入居者の日々の様子も伝え、家族からの要望なども聞くようにしている。聴取した意見や要望は、ケアや運営に反映させるよう努めている。コロナ禍により感染予防を講じながらの面会に対応しているものの、現状の面会では、家族に入居者の様子や施設の状況、職員の様子などが伝わりにくい状況となっている。イベントの様子や入居者個人の様子を写真とコメントで掲載している「しもかた通信」の発行が滞りがちになっているので、継続的に発行し家族に安心を届けられるようにしていく方向にある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議は新型コロナウイルス禍の状況を確認しながら書面での開催を行い、丁寧に記載した会議録などを通して家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。食事は、管理栄養士の献立をもとに１階の厨房で委託業者により毎食手作りしており、季節に応じたおせち料理や土用の鰻、セレクト食の日や、毎月1日のお赤飯の日、15日のケーキの日、手作りおやつなどを組み入れて食事を楽しむ工夫をしている。コロナ禍で外出の自粛をしているが、2階の広いベランダを入居者が集う憩いのガーデンスペースとして改装し、いつでも日向ぼっこや園芸などで外気浴ができるよう環境を整え春を楽しみにしている。また、近くの公園への散歩やドライブで車窓から四季の花を眺めながら季節の移り変わりや街並みの風情を楽しめる日を待ちわびている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	×	○	○								